

はしど



平成30年 5月25日
学校だより 第3号
練馬区立橋戸小学校
校長 青木俊哉
<http://www.hashido-e.nerima-tyky.ed.jp/>

☆学校教育目標 考える子・思いやりのある子・たくましい子

東京大会の感動は、ここ橋戸から…

校長 青木 俊 哉

運動会のプログラムの挨拶に、こんな言葉を載せました。2年後の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、様々なスポーツイベントに力が入っていく中、学校最大の体育行事である運動会にも、当然力を入れて取り組み、皆様に感動を届けたいと思っています。多数のご来校をいただけますよう、お願い申し上げます。

走る

“単純な運動”と思われるかもしれませんが。“速いか遅いかだけの競技に、何で心を動かされるものか”と言う方もいるかもしれませんが、我が子の走りや結果以外には関心はない…などとおっしゃらないでください。一生懸命に走る姿は、見る人の心を動かし、ざわつかせ、いつしか大きな拍手を呼びます。単純な競技であるからこそ、あっという間に結果が出る種目だからこそ、与えられる感動があると思います。それは、一昨年から昨年にかけて10秒の壁に挑み続けた男子陸上短距離、9.98秒を記録した桐生選手を始め、山縣、ケンブリッジ飛鳥、サニブラウン・ハキーム、多田選手など、多くの選手たちの姿が証明しています。また、中距離や長距離の走りにも、それぞれの種目の特性があり、見る楽しさは違います。運動会でお見せする陸上競技は「短距離走（50m、80m、100m走）」とリレーだけですが、ぜひご注目いただきたいと思ひます。

見どころとしては、

- ・スタート…構え、集中と静止、程よい緊張感

- ・ダッシュ…スピードに乗せる走りや姿勢、腕の振り
- ・コーナー…中高学年の中間の走り、体の使い方
- ・フィニッシュ…自分のレーンをまっすぐ、走り抜け競技ですからもちろん結果は出ますが、順位より全力で自分の距離を走り抜くことが大事です。ひたむきな子供たちの姿をお楽しみに。頑張っているすべての子供たちに大きなご声援をお願いします。

戦(闘)う

低中学年は学年ごとに、高学年は二学年合同で、勝利目指して戦うのが団体競技です。練習を重ね、作戦や戦術を考えたり、工夫したりする姿が見られると楽しみます。(詳しくは、学年だよりや見どころページで)

見(魅)せる

二学年合同での表現種目、どの学年もいちばん時間を割き、練習を積み重ねています。踊る楽しさを表現し、より美しく見せられるよう、担任たちも指導を工夫して取り組んでいます。

支える

オリンピック・パラリンピックに向けてボランティアスタッフの募集の記事を目にするようになりました。運動会では、高学年の子供たちが裏方として行事の運営を支えます。目立たぬ活動や仕事もありますが、こんな高学年の姿にもご注目いただくと、運動会がオリンピック・パラリンピック競技大会に近づいてくると思ひます。どうですか？校庭が、「橋戸スタジアム」に見えてきませんか……。